



PRESS RELEASE

令和7年11月10日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米印豪共同訓練（マラバール2025）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、インド海軍及びオーストラリア海空軍と日米印豪共同訓練（マラバール2025）を実施します。

1 目 的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 参加国海空軍との相互運用性の向上

2 期 間

令和7年11月11日（火）～11月18日（火）

3 訓練海空域

グアム島及び同周辺海空域

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊
護衛艦「ひゅうが」
P-1（IPD25第1航空部隊）
- (2) 米海軍
駆逐艦、潜水艦、P-8A
- (3) インド海軍
フリゲート艦「サヒヤードリ」
- (4) オーストラリア海軍
フリゲート艦「バララット」
- (5) オーストラリア空軍
P-8A

5 訓練項目等

各種戦術訓練（対潜戦、対水上戦等）、傷者移送訓練及びPHOTOEX